

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2024/01/29

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	35.66	-0.09
JPY/THB	0.2407	-0.0014
USD/JPY	148.15	0.49
EUR/THB	38.70	-0.07
EUR/USD	1.0853	0.0007
USD/CNH	7.189	0.009
SGD/THB	26.58	-0.09
AUD/THB	23.44	-0.10
USD/INR	83.12	0.00
USD Index	103.43	-0.14

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.383	-0.037
10Y (THB)	2.676	-0.029
5Y (USD)	4.037	0.038
10Y (USD)	4.137	0.019

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	2,017.3	-0.5
WTI (Oil)	78.01	0.65
Copper	8,545.5	-23.0

Stock

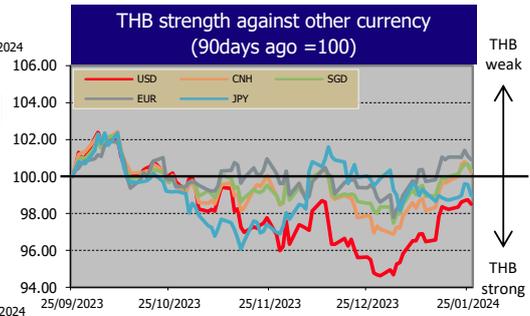
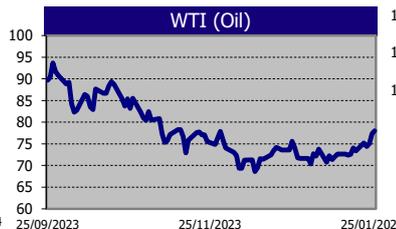
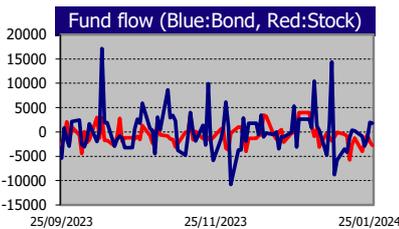
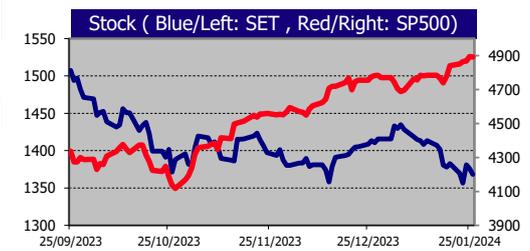
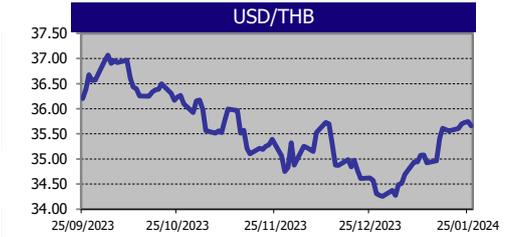
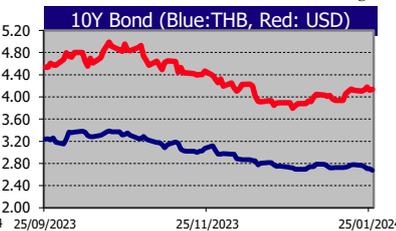
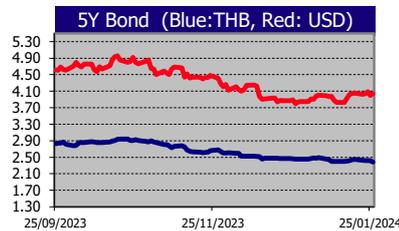
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,368.15	-7.94
NIKKEI (JP)	35,751.07	-485.40
DOW (US)	38,109.43	60.30
S&P500 (US)	4,890.97	-3.19
SHCOMP (CN)	2,910.22	4.11
DAX(GER)	16,961.39	54.47

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(2,766)	-723.8
Bond net flow	1,756	-189.5

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

26日のドルパーツは小幅に下落。35パーツ台後半で取引を開始。朝方から小幅にパーツ高方向に動いたが、予想外に貿易黒字となったタイ商務省発表の12月貿易統計を前に下落は一服。その後は同指標を受けてレンジ推移。タイの夕刻以降はドルが主要通貨に対して下落する動きに追随し、前日からの下げ幅を拡大。しかし、米12月個人支出が予想を上回る伸びを見せ、短期主導で米金利が上昇。ドルパーツは下げ幅を縮小して35.66レベルで終えた。

●ドル円その他

昨日のドル円は小幅に上昇。147円台後半で取引を開始。朝方は生鮮食品とエネルギーを除く1月東京CPIが3%を維持したことで147円台半ばまで下落。ただし、その後は147円台後半まで戻した。海外時間、米12月PCEデフレーターはほぼインラインだったものの、個人支出が予想を上回る伸びとなり、米金利が上昇したため148.15と前日比円安で引けた。

Bangkok Dealer's Eye

明日から2日間の日程で2024年1回目のFOMCが開催されます。1月のFOMCで利下げを予想する市場参加者はほぼいませんが、3月FOMCでは約5割の確率で利下げをすると今朝時点で予想されています。米ではCPIやPPIこそ伸びが鈍化していますが、それ以外の指標では高金利下でも経済の力強さが確認できる状況にあるため、今回のFOMCでは、どこまでパウエル議長がシグナルを出すか(出せるのか)に注目が集まります。また、今回の判断は来週に控えているタイ中銀のMPCにも影響を与えると思われ、首相や財務次官等政府サイドから強い利下げ要請を受けている状況下ですが、2週間前に開かれたばかりの説明会から特にタイ経済に大きな変化が見られず、タイにおいても今後の見通しをどれだけ踏み込んで説明するのか注目が高いです。まずFOMCが新規材料にかける場合、茲許続いているレンジ相場が継続すると思います。(鈴木)